

INSTRUCTIONS(取扱要領書)

94100006 2020-03-05

BOOM! AUDIO 30K BLUETOOTH HEADSET (BOOM! オーディオ30K BLUETOOTHへッドセット)

概略

キット番号

76000838 、 76000840

適合モデル

各モデルへの適合性については、パーツとアクセサリー(P&A) リテールカタログ、または www. harley-davidson. com のパー ツとアクセサリーに関するセクション(英語版のみ)を参照し てださい。

最新版の取扱説明書についてはhttps://serviceinfo.harley-davidson.comにアクセスしてください。

取り付け要件

注記

このヘッドセットは、何とペアリングされているかによって 機能が異なります。

- ・ ワイヤレスヘッドセットインターフェースモジュール(WHIM) とペアリングされた場合。
- · 電話機とペアリングされた場合。

 \land ッドセットは、WHIMを通じてのみ、 \land ーレーダビッドソン Boom! Box GTS or 6.5GT ラジオにペアリングできます。

BluetoothメニューからハーレーダビッドソンBoom! Box 6.5GT ラジオに直接ペアリングすることはできません。

車両にWHIMが取り付けられている場合は、以下の手順に従っ てください。

Boom! Box GTSまたは6.5GTラジオとのペアリング

以下のアイテムは、ハーレーダビッドソンジャパン正規販売 網店で入手いただけます。

- 2014年以降のTouringおよびTrikeモデル:WHIM(パーツ番号 76000768)を別途購入する必要があります。
- 2014~2018年のTouringおよびTrike: Boom! Box 6.5 GTを装備した車両の場合、WHIMハーネス(パーツ番号No.69201726)を別途購入する必要があります。
- 2014年以降のFLHTCU(L)、FLHTK(L、SE)、FLHX(S、SE):衛星ラジオはアンテナの位置を変える必要があります。新品のブラケットがキットに付属しています。

- ・ DIGITAL TECHNICIAN II (デジタルテクニシャンII) (部品番号: HD-48650) によるソフトウェアフラッシュ。ハーレーダビッドソン正規販売店がにより取り付けられました。
- ・ ラジオ用ソフトウェアを最新版に更新します。「External URL translation not available」を参照してください。

ワイヤレスヘッドセット

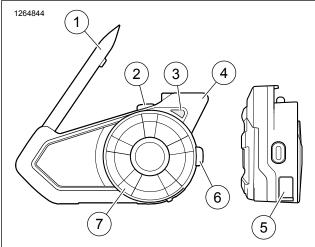
ワイヤレスヘッドセットの操作に関する追加情報については、「クイックスタートガイド」をお読みください。また、Boom! Audio Bluetooth製品の最新のユーザーズガイドおよび関連情報は、External URL translation not available をご確認いただくか、最寄りのハーレーダビッドソン販売代理店までお越しください。

はじめに

ワイヤレスヘッドセットを充電します。ヘッドセットの充電中は発光ダイオード(LED)が赤く点灯し、充電が完了すると青色に変わります。 完全に充電されるまで約1時間半かかります。

ヘッドセットのソフトウェアバージョン

Boom! オーディオ30KBluetoothへッドセットはファームウェアのアップグレード機能を備えています。 External URL translation not available で最新のソフトウェアダウンロード情報をご確認ください。



- 1. メッシュインターコムのアンテナ
- 2. メッシュインターコムのボタン
- 3. ステータス LED
- 4. Bluetoothアンテナ
- 5. DC電源充電およびファームウェアのアップグレード用 ポート
- 6. 電話ボタン
- 7. ジョグダイヤル

図1。Boom!オーディオ30Kヘッドセットのレイアウト

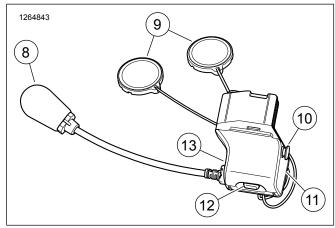


図2。Boom!オーディオ30Kユニバーサルクランプ

表1。30Kヘッドセットボタンの機能

アイテム	説明	機能
1	メッシュインターコムのア ンテナ	メッシュインターコムアン テナを外側に少し引いて広 げます。
2	メッシュインターコムのボ タン	メッシュインターコムのオ ン/オフ メッシュインターコムの作 成 既存のメッシュの接合 参加者の受け入れ 参加者の拒否
3	ステータスLED	赤と青の確認表示
4	Bluetoothアンテナ	PCBトレースアンテナ。電磁波を送受信することにより、他のBluetoothデバイスとの間で情報をやり取りします。

7C1 8 00 N - 2 C 2 N - 2 - 2 DA DE			
アイテム	説明	機能	
5	DC電源充電およびファーム ウェアのアップグレード用 ポート	コンピューターのユニバー サルシリアルバス (USB) ポートに接続 ウォール電源チャージャー を利用して USB 付きACアダ プターと接続します。	
6	電話ボタン	通話の応答/終了 FMチューナーのオン/オフ スピードダイヤル	
7	ジョグダイヤル	ボリュームを上げる/下げる 音楽の再生/一時停止 次の曲/前の曲 ラジオ局のスキャン インターコムのペアリング モードの起動 音声構成の設定の起動	
8	静的ブームマイクロフォン	ヘルメットをかぶると口の そばに来ます。 マイクのフィン側が外側を 向きます。	
9	スピーカー	短い配線側のスピーカーは 左耳用、長い配線側のス ピーカーは右耳用です。	
10	クイックリリースボタン	クランプユニットからメイ ンユニットを取り外すため に使います。	
11	MP3ポート	MP3デバイスをヘッドセッ トに接続します。	
12	環境モードボタン	環境モード グループのインターコム 音声コマンド	
13	イヤホンポート	イヤフォンをクランプに接 続します。	

ワイヤレスヘッドセットのWHIMへのペアリング

注記

ワイヤレスヘッドセットをペアリングするときは必ず、[WirelessHeadset (ワイヤレスヘッドセット)]を選択する必要があります。ワイヤレスヘッドセットをペアリングするときは、[luetoothSetup (Bluetoothの設定)]は使用しないでください。Bluetooth機能を搭載した電話機またはメディアデバイスのペアリングには、[BluetoothSetup (Bluetoothの設定)]を使用してください。

- 1. ワイヤレスヘッドセットをオンにします。
 - a. 電源オン:音声プロンプト「PreparingHeadset(ヘッドセットの準備)」に続き、ビープ音と別の音声プロンプト「Hello(こんにちは)」の音量が大きくなっていくのを聴きながら、電話ボタンとジョグダイヤルを同時に押します。
- 2. 操作: [Home (ホーム)]>[Phone (電話)]。

3. 注記

Boom!BoxGTSラジオが表示されます。6.5GTのラジオスク リーンは異なる場合がありますが、その場合でも手順の 内容は同じです。 「図3」を参照。スクロールして選択: [WirelessHeadset Setup (ワイヤレスヘッドセットの設定)]。

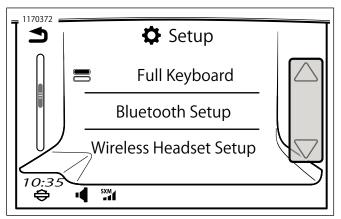


図3。[Wireless Headset (ワイヤレスヘッドセット)]の選択

4. 注記

ヘッドセットまたはWHIM(車両)のどちらかを先にペアリングモードにしても問題ありません。[Wireless Headset Setup (ワイヤレスヘッドセットの設定)]が現れない場合は、WHIMが取り付けられているか、ソフトウェアをすべて更新したか、確認してください。

「 図4 」を参照 。選択: [Pair Rider (ライダーのペアリング)]。

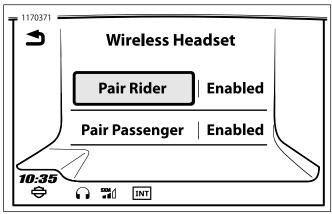


図4。ライダー用ヘッドセット

- 5. ヘッドセットをペアリングモードにします。
 - a. 押す: 電話ボタンを5秒間程度押し続ける。ヘッド セットが電話のペアリングモードに切り替われば、 離しても構いません。

注記

ヘッドセットから「PhoneParing(電話機のペアリング)」という音声が聞こえます。

注記

ハーレーダビッドソンハーレーダビッドソンのヘッドセットがBoom Audioとして表示されたあと、製品説明とバージョンが続きます。通信ディスプレイについては、ハーレーダビッドソン以外の製品のオーナーズマニュアルを参照してください。

選択:[Boom Audio 30K]。

- 7. 「 図5 」を参照。正常にペアリングされると、以下の項目がスクリーンに表示されます。
 - a. 機種名とソフトウェアバージョン(具体的なバージョンは状況によりさまざまです)
 - b. Bluetoothアドレス(具体的なアドレスは状況により さまざまです)
 - c. 接続状態

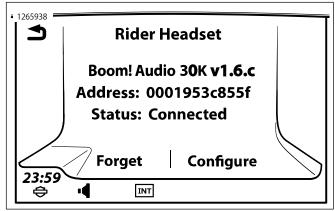


図5。ヘッドセットの状態

8. パッセンジャーヘッドセットに対しても手順を繰り返します。

ヘッドセットの構成

注記

タッチスクリーン上にワイヤレスヘッドセットを表示するには、電源をオンにして次の構成でシステムにペアリングする 必要があります。

30Kには14の設定があり、Boom!Boxインフォテインメントシステムからアクセスできます。

操作: [Home (ホーム)]>[Setup (設定)]>[WirelessHeadset (ワイヤレスヘッドセット)]>[ManageRider (ライダーの管理)]または [Passenger Headset (パッセンジャー用ヘッドセット)]>[Config (設定)]

スマートボリューム コントロール:マイクが取り込んだ環境ノイズの量に基づき、スピーカーのボリュームを自動的に調整します。スマートボリュームコントロールを無効にした場合は、手動でボリュームをコントロールします。感度を低、中、高に設定することで有効にすることができます。ヘッドセットの感度レベルを高くすることで、より小さな環境ノイズにも対応します。この出荷時設定は無効となります。

サイドトーン:サイドトーンは、ヘッドセットのマイクで拾った自分の声の音を、耳元のスピーカーによって再現します。様々な種類のヘルメットの騒音条件に合わせて、適切な声量で自然に話すのに役立ちます。この機能を有効にすると、インターコムでの会話中または通話中に自分が話していることを聞くことができます。この出荷時設定は無効となります。

音声プロンプト:音声プロンプトを無効にすることはできますが、次の音声プロンプトは常時オンになっています。

- ・ 構成設定メニュー用の音声プロンプト
- バッテリー残量インジケーター用の音声プロンプト
- ・ 出荷時設定へのリセット用の音声プロンプト

94100006 3/5

- スピードダイヤル用の音声プロンプト
- · FMラジオ機能用の音声プロンプト

アドバンスドノイズコントロールアドバンスドノイズコントロールを有効にすると、インターコムでの会話中のバックグラウンドノイズが減少します。無効にすると、インターコム中のバックグラウンドノイズが音声に混じります。この出荷時設定は有効化されます。

VOX電話: インターコムに接続していない状態でこの機能を有効にすると、大きな声を発するだけで着信電話に応答できます。たとえば、着信電話のビープ音が聞こえたときに、Helloやその他の言葉を大声で発することで電話に出ることができます。ただし、インターコムに接続している場合はVOX電話機能は機能しません。この機能は出荷時設定では有効になっていますが、設定メニュー、デバイスマネージャー、またはSenaスマートフォンアプリで無効にすることができます。このモードを無効にしている場合は、ジョグダイヤルまたは電話ボタンをタップして着信に応答する必要があります。

HDインターコム: HDインターコムは、双方向インターコムのオーディオを標準品質からHD品質に高めます。マルチインターホンを使用すると、HDインターコムは一時的に無効になります。この機能を無効にすると、双方向のインターコムのオーディオは標準品質に変わります。この出荷時設定は有効化されます。

インターコムのオーディオ感度(インターコムのオーディオオーバーレイ感度):オーバーレイされたオーディオの再生中にインターコムで話すと、音楽、FMラジオ、GPSの音量が下がり、バックグラウンドでの再生になります。レベル1は最も感度が低いため、大きな声で話す必要があります。レベル5は最も感度が高く、非常に小さい音でも反応します。走行状態以外で、周囲の雑音に合わせて調整する必要があります。出荷時設定はレベル3です。

FM局ガイド:これを有効にして、プリセット局を選択すると、音声プロンプトによりFM局の周波数が知らされます。無効になっている場合、プリセット局を選択してもFM局の周波数に関する音声プロンプトは発生しません。この出荷時設定は有効化されます。

ラジオデータシステム(RDS)の代替周波数(AF):ラジオ局の信号が弱すぎて受信できない場合、RDSAFを有効にしておくと、より良好に受信できる局に切り替わるようになります。 RDS AFが無効の場合は、手動で信号が強い局をさがす必要があります。工場出荷時は無効になっています。

VOXインターコム: 音声によるインターコムの起動。この機能を有効にすると、直近にインターコムで接続した相手との会話を、音声で開始できるようになります。インターコムを起動するには、「Hello」のような語をはっきりと発声するか、またはマイクに息を吹きかけます。インターコムでの会話を音声で起動した場合、どちらも黙っている状態が20秒以上続くと、自動的にインターコムが停止します。これに対し、ジョグダイヤルをタップして会話を始めた場合は、手動で停止する必要があります。この出荷時設定は無効となります。

オーディオオーバーレイボリューム(オーディオオーバーレイボリュームの管理):音楽、FMラジオ、グローバルポジショニングシステム(GPS)オーバーレイオーディオは、インターコムでの通話中、ボリュームが下がります。オーディオオーバーレイボリューム管理が作動していれば、インターコムでの会話中、オーバーレイされたオーディオの音量は下がりません。この出荷時設定は無効となります。

インターコムのVOX感度: ライディング環境に応じて感度を調整できます。レベル5が最高感度、レベル1が最低感度です。 出荷時設定はレベル3です。 ゲストモード:ゲストモードにすると、ゲストもメッシュに閉じた会話を聴けるようになります。ゲストも聴けるようにするためには、メッシュの作成者が、あらかじめゲストモードにしてから作成する必要があります。ゲストモードにすることができるのは、当該ゲストが公共モードになっており、かつ、メッシュネットワーク接続情報を削除した場合です。メッシュに閉じた会話をゲストが聴くためには、メッシュの範囲内にいる必要があります。この出荷時設定は無効となります。

ボイスコマンド:ヘッドセットのボイスコマンドを使えば、音声だけで所定の操作が可能です。音声認識機能により、手をまったく使わずにヘッドセットを制御できます。音声コマンド機能は、英語コマンドのみ機能します。この出荷時設定は有効化されます。

ワイヤレスヘッドセットのペアリングを解除 する

- 操作: [Home (ホーム)]>[Setup (設定)]>[WirelessHeadset (ワイヤレスヘッドセット)]
- 2. 選択: [Manage Rider or Passenger headset (ライダーまたはパッセンジャーのヘッドセットの管理)]。
- 3. 選択: [Forget (解除)]。これで、Boom! システムからワイヤレスヘッドセットが削除されます。

ヘッドセットの出荷時設定へのリセット

注記

この手順を行うと、Boom!インフォテインメントシステムと ヘッドセットの間のリンクが切断されます。システム通信を 正しく動作させるには、ワイヤレスヘッドセットを再度ペア リングする必要があります。

- 1. Boom!オーディオ30Kを出荷時設定に戻すには、電話ボタンを12秒間押し続けて、 LED を赤色に点灯させます。 Factoryreset(出荷時設定にリセットします)という音声 プロンプトが聞こえます。
- 2. 5秒以内にジョグダイヤルを押してリセットを確定します。ヘッドセットは出荷時設定に復元され、自動的にオフになります。Headsetreset, good-bye (ヘッドセットはリセットされました) という音声プロンプトが聞こえます。
- 3. 電話ボタンを押すか、ジョグダイヤルを5秒以内に押さなかった場合、リセット試行はキャンセルされ、ヘッドセットは待機モードに戻ります。Canceled(キャンセルされました)という音声プロンプトが発生します。

異常リセット

「図6」を参照。Boom!オーディオ30Kが正常に動作していない、または何らかの理由で故障状態になっている場合は、ヘッドセット本体の背面にあるピンホールリセットボタンを押してリセットすることができます。ペーパークリップをリセットピンホールに挿入し、リセットボタンを1秒間軽く押します。Boom!オーディオ30Kがオフに切り替わります。再度システムを起動して再試行してください。ただし、この操作でヘッドセットは出荷時設定には復元されません。

4/5 94100006

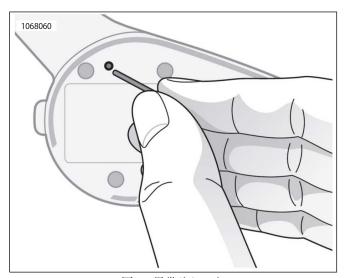


図6。異常リセット

94100006 5/5